※令和４年度以降入学生用

学校番号	106

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	（学）現代文演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	・「過程の演習　新国語問題集アシスト［第 23 集］　現代文編　啓隆社　・ニューフェイズ現代文３　第一学習者						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・近代以降の論理的な文章及び文学的な文章等を扱う。
・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙の力をつける。積極的には辞書で意味の確認を行うとともに、日常的に漢字の練習もすること。
・授業には常時、辞書を持参すること。
・提出物の期限を守ること。定期考査は計画をたてて臨むこと。

2　学習の到達目標

（１）入試問題相当の演習を通じて、自力で読むことができる読解力や考えや内容をまとめる力を養う。
（２）目的に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
　　言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
（３）人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を持ち、文章を読み解く力を身に付けている。	・論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養う。文章の内容を叙述に即して的確に読み取り、要約や詳述をする技能を身に付けている。また、文章に描かれた人物、心情などを表現に即して読み取り、課題に応じた適切な表現で考えや内容をまとめ、文章表現ができる力を身に付けている。	積極的に演習問題に取り組み、読解力や課題に応じた文章表現を身に付けようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	探究編・導入編・読解力養成編・応用編 ［教材］ 「論理文学　長文問題選集」 「意味から習得　音訓別　重要漢字リアルマスター3300」	a：語彙力や漢字力等に関する基礎的な知識を身につけている。 b[読]：身につけた知識をもとに、文章を解釈し、その解釈を表現することができている。 c：自身が学んだことを振り返り、その学びを見つめなおすことで主体的取り組むことができるよう調整している。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振返りシート
二学期	応用編/共通テスト対策問題 ［教材］ 「論理文学　長文問題選集」 「三訂新版共通テスト対策現代文完答 22」 「意味から習得　音訓別　重要漢字リアルマスター3300」	a：現代文読解に関する基礎的な知識を身にうけることができている。 b[読]：身につけた知識をもとに、文章を解釈し、その解釈を表現することができている。 c：自身が学んだことを振り返り、その学びを見つめなおすことで主体的取り組むことができるよう調整している。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振返りシート
三学期	共通テスト対策問題 ［教材］ 「三訂新版共通テスト対策現代文完答 22」 「意味から習得　音訓別　重要漢字リアルマスター3300」	a：現代文読解に関する基礎的な知識を身につけることができている。 b[読]：身につけた知識をもとに、文章を解釈し、その解釈を表現することができている。 c：自身が学んだことを振り返り、その学びを見つめなおすことで主体的取り組むことができるよう調整している。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振返りシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと　…　（　10　）時間

・読むこと　…　（　60　）時間